

# 広報 うまとひ

USA-FIREVOLUNTEER NO.32

平成 31 年 3 月  
発行 宇佐市消防団  
〒879-0444  
宇佐市大字石田 176  
宇佐市消防団本部女性部  
0978-32-0119

平成31年1月12日(土)に宇佐市総合運動場武道場において宇佐市消防出初式が開催され、会場には市消防団(時枝憲幸団長以下全22分団)と市消防本部(和氣久義消防長)から多数の職団員が出席し行われました。

あいにくの天候で訓練披露は中止となりましたが、是永修治宇佐市長の式辞のあと平成30年中に消防活動に協力していただいた方々や長年消防業務に従事している団員の方に感謝状や表彰状が授与されました。

大分県知事代理の大城公志消防保安室長や佐田則昭宇佐市議会議長ほか国会議員をはじめ多数のご来賓の方々より祝辞をいただきました。

最後に宇佐市議会斉藤文博総務常任委員長の「火の用心三唱」で本年の安全・安心を祈念し閉式となりました。



輝かしい新年を迎え、市民の皆様におかれましては希望に満ちた年をお過ごしのこととお慶び申し上げますとともに、平素より消防団業務にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年宇佐市においては大規模な災害等も発生せず、これも市民の皆様のご協力のおかげと厚く御礼申し上げます。

一方で平成30年7月豪雨や北海道胆振東部地震など近年自然災害は複雑多様化し、「いつ・どこで・誰が」被害を受けるかわからない状況に市民の皆様も大きな不安を抱えていることと思えます。そういった中、宇佐市消防団においても円滑な災害対応を心がけ、市民が安心・安全に暮らせるよう崇高な消防精神と強い責任感、郷土愛の精神をもって邁進する次第です。

終わりに、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げますとともに、本年が災害の少ない一年であるよう心からご祈念申し上げます。ご挨拶といたします。



宇佐市消防団長  
時枝 憲 幸

新年のご挨拶

# 平成30年 表彰受賞者

## 【宇佐市長表彰】

初期消火功労者

永野 大 様  
山口 勝人 様

消防格納庫用地提供者

恵良 セキ子 様

防火水槽用地提供

大分県社会福祉事業団 様  
高森自治区 様

消防団協力事業所

大晃通信建設株式会社 様  
有限会社 香下電装 様

## 【宇佐市消防団長表彰】

平成30年無火災分団

第 8分団  
第10分団  
第16分団  
第17分団  
第19分団

## 宇佐市 消防団

女性部の皆さん



## 新聞発行や資格取得 パワフルに活動を展開

平成13年に発足後、礼式訓練や消防に関する条例などの勉強会や、地元のお祭りでダーツの出店をして活動費をつつたり、補助金をいただいて宇佐市消防団発行の新聞「まとい」を作成、保育園で紙芝居の実施など、自発的に活動を展開してきました。また、防災士など資格取得にも力を注ぎ、今年は女性部10名が応急手当普及員の

試験に合格。市消防本部の救急隊員と連携し、心肺蘇生法など応急手当の知識を広めています。活動にあたり、家庭や仕事との調整は必要ですが、団員同士お互いを助けあったり、事務局も手厚いサポートをしてくれるので、居心地のいい、長く続けたいところだと思います。



宇佐市消防団

まるでみんながひとつの家族のような、アットホームな雰囲気が特徴です。若い人はパソコン作業など得意分野を、入団歴が長い人は経験を生かして、事務局に支えられながら楽しく活動しています。

## 女性消防団員の活動

現在女性部は中嶋部長をリーダーとし14名で活動しており、その中で消防団広報「まとい」を年2回、1月と9月の女性部定例会の日に作成しています。

消防団員の様々な活動や行事を皆さんに知っていただけるように写真を撮ったり原稿を集めて見やすいように校正をして作っており、16年目を迎えることになりました。これからも内容を充実させ皆さんに知っていただける広報誌にしたいと思います。

また一緒に活動してくれる方の募集もしています。興味のある方は消防本部総務課消防団係までご連絡ください。

## インフルエンザに注意！

インフルエンザはインフルエンザウイルスに感染することによって起こる病気で、日本では毎年約1千万人（約10人に1人）が感染しています。感染すると38度以上の発熱、頭痛、関節炎、筋肉痛などの全身症状が突然現れます。高齢者の方や免疫力の低下している方では肺炎を伴うなど重症化することもあるため、予防にはインフルエンザをよく知ることが必要です

### インフルエンザ予防対策！！



### ウイルスは・・・

- ・12月～3月に流行する。
- ・寿命は8～24時間。
- ・低温、乾燥を好む。

インフルエンザに  
注意！！



### 予防のポイント

- ・流行前にワクチン接種
- ・外出時には、マスクの装着をする。
- ・帰宅時には、手洗い・うがいをする。
- ・十分な休養と、バランスのとれた食事を摂る。

